



わった一島の渋滞改善さびら！ 「沖縄の新たな交通環境創造会議」の報告

■沖縄の新たな交通環境創造会議の報告について

- 日 時:平成 29 年 5 月 12 日(金) 13:00~13:30
 - 場 所:那第2地方合同庁舎2号館 6F 特別会議室
 - 出席者:安里昌利座長 (沖縄県経営者協会会長)
有住康則副座長 (琉球大学工学部長)
 - 要 旨:「沖縄の新たな交通環境創造会議」の議論を経て取りまとめた「新たな交通環境実現に向けたロードマップ」、「早期成果実現課題」について、報告を行う。
- (別紙-1:沖縄の新たな交通環境創造会議の開催について)

【問い合わせ先】

内閣府 沖縄総合事務局 TEL098-866-0031(代)

開発建設部

企画調整官 もちづき たくろう 望月 拓郎 (内:3113)

開発建設部 道路建設課

道路建設課長 おおしろ てるひこ 大城 照彦 (内:4211)

課長補佐 なかやま みのる 中山 実 (内:4216)

ホームページ:<http://www.dc.ogb.go.jp/kaiken/>

沖縄の新たな交通環境創造会議の開催について

【趣旨】

平成28年11月に「沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会」で取りまとめられた提言「沖縄の新たな交通環境の創造に向けて」においては、ハード整備のみならず、ソフト対策、県民意識まで踏み込んだ多岐にわたる示唆に富む内容が盛り込まれており、沖縄の新たな交通環境の創造に向けた出発点として大きな意義がある。

これら施策の実現にあたっては、国、県、市町村の各行政機関が相互の連携を一層密にしつつ、関係するバス事業者、モノレール事業者などの交通事業者、民間企業、ひいては県民との連携協力も強化し、関係者が問題意識を共有しながら、強い意志をもって継続的に取り組んでいくことが極めて重要である。

新たな交通環境の創造に向けた実効ある取組を、すべての関係者が連携協力して具体化し、推進していくため、「沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会」提言を受けて、「沖縄の新たな交通環境創造会議」を開催する。

【沖縄の新たな交通環境創造会議 構成員】

安里 昌利	沖縄県経営者協会会長
有住 康則	琉球大学工学部部長
川上 好久	沖縄振興開発金融公庫理事長
川満 誠一	沖縄県企画部長
合田 憲夫	(一社)沖縄県バス協会会長
古謝 景春	沖縄県市長会会長
城間 幹子	那覇市長
平良 敏昭	旭橋都市再開発株式会社代表取締役社長
東 良和	日本旅行業協会(JATA)理事
美里 義雅	沖縄都市モノレール株式会社代表取締役社長
與儀 弘子	沖縄県公安委員、元那覇市副市長

〔五十音順〕